

モニタリング結果報告書

施設名 : 大磯城山公園

指定管理者 : (財)神奈川県公園協会

施設所管課(事務所名) : 平塚土木事務所

(平成21年度 下半期)

管理運営状況総括

1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考(確認事項等)
10月	11月10日	11月19日	月例報告、現地確認等
11月	12月14日	12月21日	月例報告、現地確認等
12月	1月10日	1月19日	月例報告、現地確認等
1月	2月10日	2月19日	月例報告、現地確認等
2月	3月10日	3月19日	月例報告、現地確認等
3月	4月9日	4月19日	月例報告、現地確認等

2 指定管理者の選定理由にある取組み等の実施状況

(1) 提案内容の達成度

A : 提案を上回る B : 提案どおり C : 提案を下回る

(2) 実施状況等

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績を記載する。

<提案内容の概要>

公園の設置目的、整備方針や特徴、これまでの取組みを踏まえ、管理運営方針を「湘南の風土と邸園文化の継承、おもてなし」とし、県民サービスの向上、経費節減に努めた管理運営を行う。

- ・別荘跡地の資源の活用と魅力の向上
- ・快適なくつろぎ空間の提供
- ・地域との連携と湘南文化の発信

<実施状況>

- ・11月21日～29日 もみじライトアップ 来場者約10,000人
- ・景観、眺望に配慮した樹木等の植物管理、季節の花を楽しむ花壇整備等
- ・茶室を利用した邦楽鑑賞会の開催(3回)
- ・茶道教室、北蔵ギャラリー展示を適宜開催
- ・大磯運動公園主催の「公園まつり」への参加の他、城山公園、運動公園、郷土資料館の3者連携によるスタンプラリーの開催。

3 収支状況

(単位：千円)

	収入額				支出額	収支差額
		指定管理料	利用料金 (前年同月料金額)	その他収入 (前年同月料金額)		
年間予算額	44,400	43,000	0	1,400	44,400	0
上半期計 (a)	22,968	21,940	0 (0)	1,028 (803)	19,707	3,261
下半期計 (b)	21,816	21,060	0 (0)	756 (721)	24,403	△ 2,587
10月	3,628	3,413	0	215 (203)	3,614	15
11月	3,632	3,091	0	541 (518)	3,909	△ 277
12月	4,672	4,672	0	0	4,468	205
1月	2,858	2,858	0	0	4,245	△ 1,387
2月	2,991	2,991	0	0	4,151	△ 1,160
3月	4,035	4,035	0	0	4,018	17
合計 (a+b)	44,784	43,000	0 (0)	1,784 (1,524)	44,110	674

- 1 指定管理者の収入を記載する(県の収入である「使用料」は含まない)。
 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

- ・半期計欄の収支差額が、収入額又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。
- ・また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
- ・年間予算額の収支が均衡していない場合は、その理由を記載する。

下半期の収支差額は、植物管理を四半期ごとの支払いで予定をしていたが、年度末一括払いに変更したため、差額が生じているものである。

(今期に行った資本的な収入及び支出の状況)

	内容	金額(千円)
収入の状況	なし	
支出の状況	なし	

- 収入の状況: 定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。
 支出の状況: 車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。
 積立等の状況: 積立・借入れ等がある場合は、その内容(施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等)、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

4 利用状況

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
上半期計 (a)	47,037人	42,298人	11.2%
下半期計 (b)	60,537人	62,055人	△2.4%
10月	8,486人	8,912人	△4.8%
11月	25,473人	14,265人	78.6%
12月	7,191人	14,321人	△49.8%
1月	7,593人	7,008人	8.3%
2月	5,458人	8,229人	△33.7%
3月	6,336人	9,320人	△32.0%
合計 (a+b)	107,574人	104,353人	3.1%

利用状況に関する意見等

〔 半期計欄の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。 〕

〔 特になし 〕

5 苦情・要望等の状況 (施設受付分)

報告月	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
10月	0	0	0	0	25	25
11月	0	0	0	0	59	59
12月	1	0	0	0	11	12
1月	0	0	0	0	29	29
2月	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	13	13

(施設所管課受付分)

報告月	口頭	文書	合計
10月	0	0	0
11月	0	0	0
12月	0	0	0
1月	0	0	0
2月	0	0	0
3月	0	0	0

6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

〔 類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなどを記載する。 〕

〔 特になし 〕

分野	概要	対応状況
施設・設備	・	
	・	
職員対応	・	
	・	
事業内容	・	
	・	
その他	・	
	・	

7 事故や不祥事等の発生状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、行政システム改革推進課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。

特になし

発生日	概要・対応状況等
月 日	
月 日	

8 随時モニタリングの実施状況

事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。

特になし

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日			
月 日			

9 下半期の所見等

1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。

指定管理者	下半期での、もみじのライトアップは今年は31,664名で昨年度27,586名で1.14の伸び紅葉の良さが知られてきて年々増加の傾向にある。イベント開催が11月～12月だったので「寒い」「開園時間を早めに」との要望があったがこの時期が紅葉が一番美しく来園者には満足感があったが今後の検討課題となる。 車椅子介助研修実施では稼働体験は園路の急勾配には大変な労力が必要で園内のバリアフリー化の対策が必要。消防救急訓練は通報訓練と応急処置(AEDでの人工蘇生)を行い今後の公園安全管理運営に非常に参考になった。樹木も年々大きくなり斜面地にある枯損木が危険な状態なので樹木調査を行い今後の対応を検討する必要がある。
施設所管課	公園利用者は安定して推移しており、利用者の満足度も高く、派手さはないが、様々な魅力の提供を通じ、固定客を増やしている感がある。公園開園から時間が経過しているため、施設やバリアフリーの面で改善余地の確認を行い、利用者増への対応を図る時期と感じられる。